

“日清食品カップ”第37回全国小学生陸上競技交流競技会
開催および感染予防対策について

◆競技会開催について

(1) 開催に際して

- 本連盟は「陸上競技活動再開のガイダンス」に沿って、感染防止に最大限の注意を払い、コロナ禍での競技会およびその他活動を行っています。本競技会においても、できる限り感染リスクを軽減させた競技会運営を行います。
- 政府の方針、各々の地域の感染の状況や行政判断が優先されます。政府、神奈川県、横浜市の指示、要請、命令に従って、本連盟が開催の判断を行います。
- 移動（飛行機、新幹線）でのリスクをゼロに近づけるために、各交通機関の定める「新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応」を遵守します。
- ホテルおよび会場間の移動を含め、“バブル”を作ることにより安全を図ります。
- PCR検査（下記）の実施によって、安全確保のためのスクリーニングを行います。

◆感染予防対策について

(1) PCR検査の実施

- 本競技会では、日頃一緒に生活しない人が集まって移動、集団行動をすることと、都道府県をまたいで移動すること、また、終了後（帰宅後）の生活も考慮し、安全性確保のために、すべての入場者を対象に、競技会前のPCR検査を実施します。
- PCR検査を受けることにより、通学（通勤）停止になるような場合「陰性確認のための検査である」ことを伝えて、理解をいただいでください。
 - ※検体採取後の検査キット返送費用は、検査者をご負担ください。また、検査結果に対応するための費用が発生した場合（医師手配、消毒等）は、自己負担してください。
- ・観客（選手団および陸協関係者、保護者）
 - ※各自で検査を実施し、陰性を確認後、選手団の代表者に報告してください。
 - ※検査にかかる費用は自己負担してください。

(2) 競技会参加条件

②選手団その他関係者（会場入場者）の参加条件

- 選手団（選手、監督・コーチ、支援コーチ）
 - ・PCR検査を行い、陰性であること。
 - ・PCR検査ができていない、または拒否した場合は参加できません。
 - ・14日前から体温および体調を確認のうえ、別途添付する【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（以下体調管理チェックシート）に記入してください。

い。1つでも該当した場合には参加できません。

※体調管理チェックシートには、PCR検査の結果も記入し（陰性確認）、提出してください。

- ・同居する家族、所属クラブ、学校（クラス）に競技会前14日以内に感染者が確認され、濃厚接触の可能性（疑い）がある場合は、保健所からの濃厚接触者に関する回答によって判断します。
 - 濃厚接触者と指定された場合は、参加できません。
 - 濃厚接触者と指定されなかった場合は、参加可能になります。
 - 濃厚接触者に関する回答（連絡）が競技会開催日までになかった場合は、参加できません。
- ・移動、および競技会中は、マスクを着用してください。前日練習、ウォーミングアップ、競技中の選手は、マスクを着用する必要はありません。ただし、移動や休憩中は、必ずマスクを着用してください。
- ・競技会終了後、14日間の体温および体調チェックを行い、別途添付する【大会後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（以下チェックシート）に記入してください。体調不良は、速やかに主催者に報告してください

- 観客（都道府県陸協関係者、保護者）

- ・PCR検査（自己受検、費用自己負担）を行い、陰性であること。抗原検査は対象としません。
 - ※各自で **9月15日（粋）以降**（競技会当日の72時間前以降）に検査を実施し、陰性を確認後、選手団の代表者に報告してください。
 - ※検査にかかる費用は自己負担とします。
 - ※当日、受付で陰性証明を提示してください。提示の無い場合は入場できません。
 - なお、陰性証明については、検査機関からEメールで届く検査結果通知画面を当日の受付で提示してください。検査結果がSNS等、Eメール以外で受領する場合も同様です。画面（端末）を持参できない場合は印刷して持参してください。
- ・PCR検査を行わない場合は入場できません。
- ・14日前から体温および体調を確認のうえ体調管理チェックシートに記入してください。1つでも該当した場合には参加できません。
- ・同居する家族、職場などに競技会前14日以内に感染者が確認され、濃厚接触の可能性（疑い）がある場合は、保健所からの濃厚接触者に関する回答によって判断します。
 - 濃厚接触者と指定された場合は、入場できません。
 - 濃厚接触者と指定されなかった場合は、入場可能になります。
 - 濃厚接触者に関する回答（連絡）が競技会開催日までになかった場合は、入場できません。
- ・競技会前日は、入場できません。
- ・競技会当日は、朝の体温および体調チェックを行い、観客席のみ入場可能です。
- ・会場入口で検温を行い、目印（リストバンド）を付けて頂きます。
- ・移動および競技会中は、マスクを着用してください。
- ・競技会場への移動中に、発熱その他の体調不良が認められた場合は、直ちに帰宅し、医療機関で受診してください。
- ・競技会終了後、14日間の体温および体調チェックを行い、チェックシートに記入してください。体調不良は、速やかに主催者に報告してください。

- ・入場を許可されていない人（入場者目印をつけていない人）の、競技場および周辺への来場、待機等のご遠慮ください。選手団との接触も避けてください。競技場および周辺で立ち止まったり滞留している場合、警備員またはスタッフがお声掛けし、移動をしていただく場合があります。

（3）会場での感染予防対策

①入場者管理

- 日産スタジアムの入場は、選手団・観客（選手団関係者）：西ゲートとし、すべての入場者の検温、体調チェックを行い、目印（リストバンド、シール）を付けて頂きます。

⑦飲食

- 指定場所での飲食とし、十分な広さをとり、常に換気を行います。
- 飲食場所には、アクリル板を設置します。
- 飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行ってください。また、飲料、食べ物、容器等の共有をしないでください。
- 周囲の人となるべく距離を取って、対面を避け、黙食、孤食とし、咳エチケットを徹底してください。
- 会話をする時は、マスクを着用してください。
- 飲みきれなかった水等（ペットボトル含め）を、指定場所以外に捨てないでください。

（4）責任者および医療体制

①新型コロナウイルス感染防止責任者

競技会全体：日本陸上競技連盟（事務局長） 鈴木英穂

選手団事務局：（株）近畿日本ツーリスト首都圏（支店長） 矢部国俊

カップヌードルミュージアム 横浜：安藤スポーツ 食文化振興財団（事務局長）

兼 カップヌードルミュージアム（館長） 清藤勝彦

※各選手団においては、監督が責任者です。

②医療体制

- 競技会：医師および看護師（神奈川陸協）
- ホテル：看護師（選手団事務局）
- 医療機関との連携：横浜労災病院（後方協力依頼申請提出中）

※コロナ感染の疑い(発熱等)があった場合は、帰宅後、病院で受診をしてください。

※現地で対応が必要な場合は下記を案内します。

横浜市 相談コールセンター（症状がある方に受診可能な医療機関を紹介）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryoyobosesshu/kansensho/ncovsoudan.htm>